

地方国立大学における 社会人受け入れの現状と課題

目的

急速な社会変化に対応し、生涯を通して社会で活躍していくためには、就職するまでに身につけた能力だけでなく、継続的な学習を必要とします。近年、その学習の場として大学が注目され、地方大学は地域や社会の知の拠点として、地域住民の生涯学習や多種多様な主体の活動を支えると同時に、地域や社会の課題を共に解決し、その活性化や新たな価値の創造への積極的な貢献が求められています。一方、大学での講義は社会人を対象にしていないため、その内容が社会人の学び直しへの希望に応えていないという課題も提起されています。

岩手大学では長年にわたって積極的に社会人学び直しの場を提供しており、各分野のリーダーを養成すべく、社会人・大学院生を対象に多種多様なコースを提供しています。そこで、名古屋大学高等教育研究センターの丸山和昭先生をお迎えし、地方国立大学における社会人教育の視点から講演をいただきます。また、学内・外の実践報告をととして今後の社会人学び直しプログラムの在り方を検討するとともに、岩手大学が果たすべき役割について議論します。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

とき 2018年2月5日(月) 受付13:30～
ところ 岩手大学 復興祈念銀河ホール
定員 100名

[理工学部キャンパス内]

入場料
無 料
要申込

申込みは2月1日(休)まで

プログラム

受付：13:30～

14:00～14:10 開 会 挨拶 ————— 岩手大学長 岩淵 明

14:10～14:50 基 調 講 演

高等教育における社会人学び直し政策について

丸山 和昭 准教授(名古屋大学高等教育研究センター)

14:50～15:10 講 演 1

アグリフロンティアスクールの取り組みについて

佐藤 和憲 教授(岩手大学農学部)

15:10～15:30 講 演 2

21世紀型ものづくり人材岩手マイスター育成の取り組みについて

廣瀬 宏一 教授(岩手大学理工学部)

(休憩10分)

15:40～16:00 講 演 3

関西学院大学における社会人学び直しプログラムへの取り組み

船越 伴子 講師(関西学院大学)

16:00～16:25 質 疑 応 答

16:25～16:30 閉 会 挨拶 ————— 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構長 菅原 悦子

社会人学び直し

岩手大学 三陸復興・地域創生推進機構
社会人学び直しシンポジウム

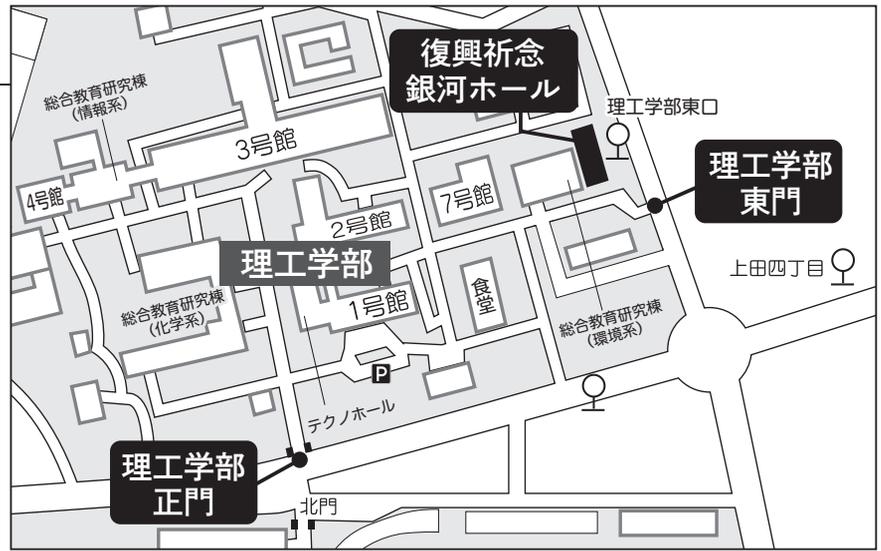
地方国立大学における
社会人受け入れの現状と課題

とき 2018年2月5日(月) 受付13:30~

ところ 岩手大学
復興祈念銀河ホール
[理工学部キャンパス内]

定員 100名

入場料
無料
要申込



アクセス

●東北・北海道新幹線・秋田新幹線

東京	盛岡	2時間20分(はやぶさ)
新青森	盛岡	1時間(はやぶさ)
秋田	盛岡	1時間30分(こまち)
新函館北斗	盛岡	2時間10分(はやぶさ)

●JR盛岡駅からバス 約15分

(バスターミナル11番のりば)
駅上田線の「松園ターミナル」行き
「上田四丁目(NHK前)」下車、
または、駅桜台団地線の「桜台団地」行き
「理工学部東口」下車。徒歩2分

●JR盛岡駅からタクシー 約10分

※岩手大学正門から入られると、会場まで5~10分歩きます。岩手大学理工学部正門または東門からお入りください。

住所:盛岡市上田4丁目3-5

※公共交通機関またはタクシーをご利用ください。

お申込み方法

参加ご希望の方は、**E-mail** または **FAX** で事前にお申込み下さい。
※当日参加も可能ですが、定員を超えた場合は予約優先と致します。

氏名	所属	住所
ふりがな		
	職名	E-mail

個人情報は当シンポジウムの運営管理の目的のみに利用致します。

お申込み先

岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 生涯学習部門

FAX 019-621-6493 **E-mail** renkei@iwate-u.ac.jp